

雪の聖母会聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

雪の聖母会聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会 研究倫理審査委員会にて承認されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用して欲しくない場合、また研究について詳細にお知りになりたい場合には、下記の問い合わせ先までご連絡お願い致します。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データからあなたの情報を削除できませんので、ご了承ください。

1. 研究課題名	人工股関節置換術における超高齢者(90歳以上)と高齢者の背景因子および術中管理の後方視的比較検討
2. 実施予定期間	2019年11月17日から2020年10月
3. 対象患者	人工股関節置換術をうけた90歳以上の方および60歳から70歳の方
4. 対象期間	2014年4月から2019年9月
5. 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院
6. 対象診療科	麻酔科
7. 研究責任者	氏名：吉野淳 所属：麻酔科部長
8. 使用する資料等	年齢、性別、身長、体重、BMI、ASA-PS、術前合併症、血液検査結果、手術室滞在時間、麻酔時間、手術時間、術中・術後の合併症、麻薬・昇圧剤の使用量
9. 研究の概要	近年高齢化に伴い後期高齢者の手術件数は増加傾向にあります。当院においては90歳以上で手術を受けた症例は年間約100例あり、その内訳は股関節の手術が全体の約7割と非常に多いです。本研究では股関節手術を受けた90歳以上の症例と60～70歳の症例を比較することで、背景因子の特徴および術中術後の合併症の危険因子を検討します。
10. 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日 2019年11月29日
11. 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手または閲覧できます。詳しいことにつきましては下記の問い合わせ先にご連絡ください。
12. 結果の発表	本研究の結果は第67回日本麻酔科学会で発表いたします。
13. 個人情報の保護	個人を特定できる情報は一切公表されることはありません。個人を識別できる情報は当院で特有の番号に置き換えて（匿名化）管理します。研究データや研究に関わる資料は、研究終了後から1年間厳重に保管し、その後適切に破棄します。
14. 知的財産権	聖マリア病院に属します。
15. 研究の資金源	特にありません。
16. 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。
17. 問い合わせ先・相談窓口	麻酔科 高森信乃介 TEL：0942-35-3322（代表） 内線：6297